



三鷹中央通信



三鷹中央病院は、平成24年10月に日本医療機能評価機構Ver6の認定を受けました。

2014年 Vol.17

あんしん

2014
新年号



新年のご挨拶

三鷹中央病院

片山原子

明けましておめでとうございます。

このたび、三鷹中央病院の仲間に加わらせていただきました、片山原子かたやまわいとむと申します。

東京大学医学部附属病院胃食道外科、東京都立広尾病院外科、社会保険中央総合病院外科、東京都立駒込病院胃外科、そして10年半勤務したJR東京総合病院消化器外科を経て、2013年10月より三鷹中央病院外科に勤務しております。

まず、ついこの間のことではあります、当院の勤務が始まった頃の「想い出話」から致します。まことに、

外科（消化器外科・一般外科）においては、吉田

院長、関部長とも、消化器癌領域の専門家であり、癌に強い体制となつておりますが、その中で自分の専門領域も活かして診療を行つております。早期癌に対する低侵襲の治療は当然行つていますが、外科医の腕を本当に発揮できるのは、高度に進行した癌に対する、可能な限り根治性を追究した治療であることは言うまでもありません。消化器領域を中心とした診療において、外科の体制、および前述の病棟・外来の体制において、大規模病院で可能で当院でできないことはほとんどなく、むしろ、スタッフが充実している点、受診される方にご高齢の方が多いという条件において、より小回りがきく環境で、テイラーメイドの治療ができるという点が利点かと思われます。

診療上のことでは、外来では、予約ありの方のほかに当日受け付けの方もいらっしゃいますので、やや混雑することもありますが、外来診察室には医療スタッフのほか医療秘書も勤務についており、スム

とにつながることです。

これからも三鷹中央病院を宜しくお願ひ致します。

三鷹中央病院

防災訓練を行いました

平成25年11月19日（火）夜間を想定した防災訓練を行いました。

今回の訓練は、10月11日に福岡県福岡市博多区で発生し、10人の死者を出した整形外科医院火災を教訓とし、今一度、当院の夜間防火体制を確認・強化するために行われました。

参加者も実際の夜勤職員と同数とし、如何に早く消火活動に着手し、また避難を完了できるかを目標として、火災発生から初期消火、消火栓延長、避難誘導という一連の動きを盛り込み行いました。



消防栓延長では、2名体制で火災現場までホースを延長し、放水までの一連の動きを確認し、避難誘導では、職員を寝たきり患者に見立て、シーツで即興の緊急用担架を作り、避難させる訓練を行いました。夜勤帯ということもあり、人数が少ない中、当直

医師を司令塔として、一つ一つの動きを確認しながら行われました。

また、整形外科医院火災では、防火扉が正常に作動しなかつたことや、防火扉が固定されていていたことも重なって、被害が甚大になつたことを教訓に、当院も再度防火扉の作動チェックや防火扉の前に障害物はないか等、また防災システム全般を再確認致しました。

今後も防災訓練を継続して行い、患者様、地域の皆様に安全で安心な医療の提供に努めてまいります。

年間行事の紹介（夏祭り編）

ケアコート武藏野ではさまざまな年間行事を行っております。
昨年の7月14日（日）には毎年の恒例行事である「夏祭り」を開催いたしました。

晴天にも恵まれ、ご利用者様をはじめ、ご家族やボランティア、そして地域住民の方々に多数ご参加いただきました。

開会のあいさつ後、まずオープニングを飾ったのが新入職員による「沖縄エイサー」でした。メンバーはこの日のために仕事が終わつた後、練習を重ねてきましたが、当日は一斉にアンコールがかかるほどの大成功ぶりでした。

「沖縄エイサー」が終わりそのまま施設の外に出ると職員が店員に扮する屋台がだんだんと盛況になつてきました。この日は30度を超える熱気だつたせいか、かき氷や冷たい飲み物が大盛況で、特に普段飲まれないご利用者様もビールをおいしそうに飲んでいらっしゃいました。最後の締めを飾

る紅連さんによる「阿波おどり」でした。大迫力の鳴り物にきれいな着物を着た踊り子さんそしてかわいいお子さんもハッピを着て元気いっぱい踊っていました。これには感極まり涙するご利用者様もいました。



ケアコート武藏野

年間行事の紹介（夏祭り編）

りましたのが小金井市で活動している紅連さんによる「阿波おどり」でした。大迫力の鳴り物にきれいな着物を着た踊り子さんそしてかわいいお子さんもハッピを着て元気いっぱい踊っていました。これには感極まり涙するご利用者様もいました。

閉会を迎える頃には、日が傾き少し肌寒くなつてきましたが、ボランティアの皆さんや関係者の方々の協力のもと大きなトラブルが起きたこともなく楽しく過ごされたのではな

いかと思います。

最後になりましたが、協力していただいたご家族はじめ、ボランティア、地域住民の方々や関係者の皆様、本当にありがとうございました。今年も昨年同様大いに盛り上げるため職員一同計画を推し進めてまいりますので、もし今年参加できなかつた方も、お近くでご興味がありましたら、一度お立ち寄りになるのはいかがでしょうか。一風変わつた納涼祭が楽しめるかもしません。

たがかかるほどの大成功ぶりでした。今年も昨年同様大いに盛り上げるため職員一同計画を推し進めてまいりますので、もし今年参加できなかつた方も、お近くでご興味がありましたら、一度お立ち寄りになるのはいかがでしょうか。一風変わつた納涼祭が楽しめるかもしません。

◎三鷹中央病院

住所：〒181-0012 東京都三鷹市上連雀5-23-10
Tel : 0422-44-6161 (代) Fax : 0422-48-9009

☆患者様の訴えを素直に受けとめて、
診療内容をわかりやすく説明し、最善の医療を提供します。

診療科：内科・循環器科・内分泌科・呼吸器科・外科・消化器科・肛門科・
脳神経外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・眼科・血液内科・
神経内科・乳腺外科・腫瘍内科・リハビリテーション科・放射線科・
人間ドック・内視鏡検査・特定検診・産業医受託

診療時間：月～土曜日 / am9:00～12:00 pm2:00～5:30
日曜・祝日 / am9:00～12:00 (救急外来は24時間受付)

病床数：122床 (一般病床)

その他：ふれあい診療所 Tel : 0422-79-1313
三鷹ふれあい訪問看護ステーション Tel : 0422-48-6031
武蔵野ふれあい訪問看護ステーション Tel : 0422-36-1601



◎三鷹中央リハケアセンター

住所：〒181-0013 東京都三鷹市下連雀9-2-7

Tel : 0422-70-0700 (代) Fax : 0422-70-0701

☆心のこもった介護、看護、リハビリテーションを提供し
「在宅生活への復帰」と「自立支援」を目指します。

ベッド数：100床 (一般療養 100床)

4床室 / 19室 2床室 / 1室 個室 / 22室

施設設備：機能訓練室 (207.00m²) 機械浴室 (男女別) 自立浴室

その他：通所リハビリテーション (定員 60人) Tel : 0422-70-0700

訪問看護ステーション Tel : 0422-70-1055

居宅介護支援事業所 Tel : 0422-70-1066

◎ケアコート武蔵野

住所：〒180-0023 東京都武蔵野市境南町5-10-7

Tel : 0422-39-0390 (代) Fax : 0422-39-0392

☆利用者の皆様にとっても、そして職員にとっても、
楽しく生きがいの持てる施設づくりを目指しています。

病床数：80床 (一般病床)

事業内容：特別養護老人ホーム 72床 (8ユニット)
短期入所生活介護 8床 (1ユニット)

特徴：○全室個室のユニットケアを実施します。

○「安心」「安全」「快適」な空間と人を大切にした
サービスの提供に努めます。



ACCESS



三鷹中央病院

JR中央線 三鷹駅(南口)

- 小田急バス ④「新小金井駅」行
- ④「武蔵境営業所」行
- ⑤「調布駅北口」行

『曙住宅・三鷹中央病院前』下車徒歩1分
○タクシー (1区間)

三鷹中央リハケアセンター

JR中央線 三鷹駅(南口)

- 小田急バス ⑧「野ヶ谷」行
- 『MCC三鷹ビル前』下車徒歩1分

JR中央線 吉祥寺駅(南口)

- 小田急バス ⑧「調布駅北口」行

京王線 仙川駅(北口)

- 小田急バス ⑧「三鷹駅」行
- 『三鷹農協前』下車徒歩1分

ケアコート武蔵野

JR中央線 武蔵境駅(南口)下車(徒歩15分)

- 小田急バス ③「狛江駅・狛江営業所」行
- ④「吉祥寺駅」行

『井口新田』下車徒歩1分